

アサヒ

あべ晋三後援会会報紙

FRONTIER



3号



晋二さん 政治の本音を 教えて!!

Q1 主婦 50歳を少し…だそうです。
Q2 商業 男性 38歳
Q3 女子大生 国文専攻
A あべ晋三



Q1 「当選おめでとうございます。初当選から四カ月もたちましたが、今日は代議士としての晋三さんのあれこれについて伺いたいと思います。TVで当確が出たときのご様子を拝見しましたが、その時のお気持からお聞かせ頂けますでしょうか。」

A 正直なところ感無量でした。事前の世論調査で優勢と報じられてはいましたが、厳しい選挙でしたので、皆様のご支援に心から感謝しております。外務大臣の秘書官などを約一〇年間も務められて、国会には戻られた、といったお気持では？」

Q2 一年生議員の中でお一人だけ外務委員会に指名されたのも、秘書官としての経験があったからですね。

A 秘書としてと皆様の代表として、ではまったく別の意味が有りました。本当に政治家としてスタートしたんだ。そして、パッチを与えて頂いた責任を強く感じました。ただ外務省や農林水産省、大蔵省などの皆さんが「よかったですね」と声をかけてくれて、この人脈は大切な財産だと思います。秘書としての一〇年間に貴重な経験を積んできたと思っています。

Q3 政界を志されたのはお父さまの影響ですか？

A 昔から、祖父や父の背中を見ながら、国のために自分を捧げる職業に就きたいと自然に思っていました。父が病を得ながらも国政のため命を捧げている姿を想い、その志をついでゆきたいと決意いたしました。

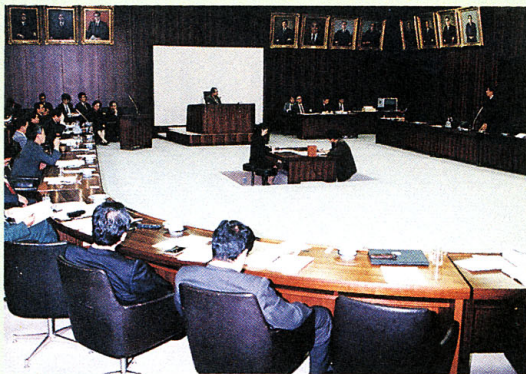
Q3 お父さまの意志を継がれるということでは、一番重要なことはなんですか？

A 父の基本姿勢は、信頼ということでした。政治にもっとも大切なのは信頼です。今失われているのがこの信頼です。政治に、また、自民党に信頼を取り戻す、と心に誓っています。

Q1 それが政治改革の原点ということですね。

A ええ、政治改革というのは選挙制度など制度も大切ですが、これを実りあるものにするためには、政治家の決意と、有権者の皆さんのご理解がなければ絵に描いた餅になってしまいます。

自民党も今、広く開かれた民主的な党に変わってきています。私も二八人



商工委員会で見聞陳述。

の自民党一年生議員のなかから選ばれた二人の内の一人として党改革検討委員会に加わって、総裁選挙をどうするか、また選挙の公認候補をどうやって民主的に決めて行くのか、といった議論をしています。現に党の総務会も一部長老の支配していた時代は終わっていますし、派閥がお金の面倒を見る、人事に介入するといったことはなくなっています。

自民党は変わっています。また、前進しています。新しい自民党に是非期待していただきたい。

Q2 つぎに景気について伺いたいのですが？

A 深刻です。雇用問題まで出てきています。今の政府の対策では全く不十分です。この現状を把握して思いついた政策を取ることが必要です。

問題は消費を喚起することです。ただ所得減税をするだけでは駄目なんです。たとえ五兆円の減税を実施したとしても、日本の貯蓄の総額に比べれば、僅か1%にも満たない微々たるお金なんです。これが実際に世の中でお金が回っていかような政策が必要なんです。

住宅建設や企業の設備投資が活発になるように、色んな制度資金や、税金の優遇措置を活かして消費につなげていかなければなりません。

民間の資金も重要です。成長産業にお金が回っていかない、先行きに明るさが見えない。このために銀行の不良債権をどうするかが問題なんです。たしかに、バブルの時代に銀行自身が行ったことについての経営責任があります。しかし、この不良債権にお金が縛りつけられて必要なところにお金が回らないのが現状なんです。銀行の抱えている土地を国が公共用地として購入し、銀行がお金を貸せるようなことも考えていかなければなりません。

また、株価も上がるように努力していかなければなりません。

Q2 たしかに株価は経済の原点ですかね。

A いま株価を上げることが必要なのは、株自体が不良債権となってしまうということなんです。ここでもお金が縛りつけられている。そしてさまざまな長期的な観点から税制を改正し、いろいろな規制を緩和していくことが必要です。

必要です。

ただ、いまの政府には有効な政策が打ち出せないんです。いまは圧倒的に官僚、特に大蔵省の官僚の力が強くならずしています。

Q3 官僚の力が強くなることと、有効な政策が打ち出せないこととはどう関係するのですか？

A たしかに、日本の官僚は有能です。しかし、彼らは本当の情報を持っていないんです。たとえば月例経済報告や、経団連の幹部の話をもとに判断しているのです。自民党が政権にあったときは、議員が地元の皆さんの生の声を集め、党が官僚を指導していたんです。このため本場に有効な施策が打てていたんです。

Q1 なるほど、いまの連立与党にはそのあたりの力がないとおっしゃるのです。最後に、山口県の今後についてのお考えをお聞かせください。

A 私は、山口県は情報の発信基地にならなければならぬと考えているんです。アジアへの、ひいては世界への情報発信基地に、そんな土地にならなければ一人前ではないと思っています。

このためには第一に、山口県にることによって情報の入手に不利があつてはいけません。そして地理的、歴史的な特性を活かしていく必要があります。たとえば関門地域は北九州の経済圏を控えていますし、朝鮮半島、中国、口

シア、アジアへ開かれています。通信

においては光ケーブルや衛星通信を活用し、世界の港の情報を集める、といったことを通じてこの地が貿易の中核都市として発展していくことは充分可



政治改革調査特別委員会において挙手する代議士。

能だと考えています。

地方分権とよくいわれますが、ただ権限や財政を県や市に移すだけでは無理があります。政策の中で、このように地方が活力を持ち、夢をもって独自性を活かせるよう国が応援していくことが必要だと考えています。

Q1 本日は国会開催中のお忙しい中、貴重なお話を伺わせていただき有難うございました。

(このインタビューは平成五年一月二十九日に行いました。)

We had an interview with



変革時代の代表として

あべ晋三

第四十回総選挙において、後援会の皆様の力強い御支援を賜わりまして、当選を果たすことが出来ました。心より厚くお礼を申し上げます。今回の総選挙は自民党の分裂、そして自民党への厳しい逆風の中での選挙でありましたが、後援会の皆様的一致結束したご支持を頂き、私自身想像もしなかった素晴らしい成績で国会へ送って頂きました。これも長い間の父・安倍晋太郎との信頼の絆において、一度チャンスを与えて頂いたものと受けとめ、今後あの時の一票は間違っていないかったと思っ

て頂けるよう、一つ一つ実績を積み重ねていくべく努力してまいります。自由民主党は、残念ながら結党以来、初めて野党に転落致しました。私達はこの事態を深刻に受け止め、再び信頼を与えて頂けるような党に再生すべく努力を致しております。

自民党が今日まで進めてまいりました政策は、決して間違っ

てはいなかったと信じております。その結果として現在の豊かな、そして平和な日本が存在すると考えております。しかし三十八年の政権党としての心のゆるみから、金にまつわるスキャンダルが発生し、国民の皆様からの厳しい御批判の中で政権の座を去ることとなりました。

再び信頼を得るためには真の意味での政治改革を実行しなければなりません。制度改革も必要ですが、腐敗とは完全に訣別するという強い決意無くしては制度改革も無意味なことになります。私は立候補に際して、若い力で、新しい力で自民党を建て直しますとお約束しました。総裁選のオープン化、総務会の改革、両院議員総会の活用、派閥の解消等すでに自民党は大きく変わりつつあります。今後も自民党の再生、政治改革を更に進めてまいります。

現在の急務は、不況からの脱出であります。もう細川内閣にはまかせておけません。政権奪還に向け、初心を忘れず努力してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

あべ晋三 プロフィール

1954年(昭29)9月21日 安倍晋太郎・洋子夫妻の二男として生まれる。
1977年(昭52)3月 成蹊大学法学部政治学科卒業、引き続き南カリフォルニア大学政治学科に2年間留学。
1979年(昭54)4月 株式会社神戸製鋼所入社。ニューヨーク支社・加古川製鉄所・東京本社に勤務ののち1982年11月退社。
1982年(昭57)11月 外務大臣秘書官。

1986年(昭61) 7月 自由民主党総務会長秘書。
1987年(昭62)10月 自由民主党幹事長秘書。
1991年(平 3) 7月 故安倍晋太郎後継者として安倍晋三後援会事務所を各地に発足。
1993年(平 5) 1月 クリントン米大統領就任式に招かれ出席。
1993年(平 5) 7月 衆議院議員初当選。
1993年(平 5) 8月 外務委員に指名される。

スポーツは、剣道、スキー、水泳、アーチェリー、テニス、ゴルフ、など万能。



母と妻に掛けて貰うタスキに身が引き締まる。



いざや出陣。選挙カー乗り込み。



しのつく雨にも5,000人という熱いまなざし。



志を継ぐ祈りのひとふで。



友情応援の館ヒロシさん。

チェンジ! チャレンジ! 待ちに待った出番。培って来た安倍精神。



元気よく笑顔の第一声。



この傘の波に対しても…と更なる決意。



ガンバル、ガンバル、ガンバルゾー!



支援者に応える車窓の手、手、手。



長州政治家のたぎる血を胸に秘めて…。



森喜朗通産大臣（当時）



降りしきる雨の夜、最後のお願い。



日毎に凛々しさを増して来た晋三さん。



亀田博下関市長



チェンジ! チャレンジ! の総決起。

訴える人、支える人、祈る人。

一極集中の是正と、地方分権を叫び、世界秩序の構築を訴える
若き潔癖な改革の旗手。



活発に討論できる国会をつくりたい。



夜おそくまでこんなに多くの方々に支えられ…。



音楽家神津善行さんも駆けつけて熱弁。



熱気あふれる総決起大会。



温かく力強い励ましの握手。



ガンバルコール直前の緊張。



午後7時39分、開票1%で早くも当確。



新代議士誕生! さっそくインタビュー。



ダルマさんも大喜び。



この喜びを家族とともに。

県内トップは
信頼のきずな。

この喜びを初心として。

負託に応えて…「選挙でのお約束は一つ一つ必ず実行します!」



理容晋友会

喜びと励ましを込めて、セーノツ!



秋芳町青年部



晋美会



わあ、嬉しい、頑張ったね。



柏晋会



支えてくださる顔、顔、顔。



晋三さん、よかったねえ。

ある日、 ある時。

長雨つづきの冷夏は農村に大きな不安と被害を…
早速、各地を訪ねて見舞う代議士。



三隅町



日置町



陳情にもじっくりと耳を傾ける。(豊浦町)



油谷町



米市場開放阻止に力強い味方。



長門市



豊北町



豊田町



菊川町



馬関まつりは下関市最大の夏の夜の賑わい。
その平家踊り総踊りに、今年も、
晋三さんと昭恵さんの姿がありました。





衆議院外務委員会で初質問。



国会初登院・名札に点灯。



自民党一期生を代表して意見言上。

責任の重さを噛みしめて…
 外交の矛盾点を追求して欲しいとの期待を担いつつ、
 国境を越えた討議を超党派で進めようと…、
 外務委員会に所属し、北東アジア議員連盟会長に就任。

衆議院選得票一覧表

	平成 5. 7 / 18			あべ (自民)			林(自民)	河村(自民)	古賀(新生)	江島(日本新)	小川(社会)	田川(共産)	佐々木(諸)
	有権者数	投票者数	投票率(%)	平 2 年	平 5 年	得票率(%)	平 5 年	平 5 年	平 5 年	平 5 年	平 5 年	平 5 年	平 5 年
下 関 市	196,844	139,414	70.82	36,147	33,457(1)	23.40	26,186(2)	6,175	24,293(3)	22,471(4)	13,075	10,869	1,418
宇 部 市	131,593	88,146	66.98	16,115	15,439(2)	17.51	11,928(3)	15,479(1)	11,339	11,633(4)	11,801	8,567	1,034
秋 田 市	38,111	29,096	76.35	4,077	4,228(2)	14.53	1,833(4)	16,697(1)	1,149	1,846(3)	1,775	918	239
小野田市	34,584	25,068	72.48	5,765	5,448(1)	21.73	4,030(2)	3,317(4)	3,282	2,536	3,809(3)	2,160	222
長 門 市	19,852	15,532	78.24	6,288	5,870(1)	37.80	3,556(2)	2,022(3)	758	1,235	1,356(4)	483	123
美 祢 市	15,335	12,814	83.56	3,174	3,036(1)	23.70	2,387(2)	2,224(3)	2,099(4)	953	1,227	552	110
(市計)	436,319	310,070	71.06	71,566	67,478	21.76	49,920	45,914	42,920	40,674	33,043	23,549	3,146
厚 狭 郡	楠 町	5,798	4,476	77.20	853	884(2)	19.75	1,221(1)	719(3)	344	559(4)	275	41
	山 陽 町	17,663	13,451	76.15	3,458	3,418(1)	25.41	1,729	1,740(4)	1,885(3)	1,376	2,240(2)	766
	(計)	23,461	17,927	76.41	4,311	4,302	23.40	2,950	2,459	2,229	1,747	2,799	1,041
豊 浦 郡	菊 川 町	6,012	5,078	84.46	1,716	1,587(1)	31.25	1,175(2)	474(4)	631(3)	413	243	36
	豊 田 町	5,968	4,954	83.01	1,319	1,214(1)	24.50	1,128(2)	623(3)	543(4)	429	398	40
	豊 浦 町	16,738	13,128	78.43	3,973	3,681(1)	28.04	2,819(2)	1,146	1,778(3)	1,252(4)	1,163	1,066
	豊 北 町	12,252	9,897	80.78	3,954	3,679(1)	37.17	1,527(2)	1,074(3)	966	1,027(4)	937	514
	(計)	40,970	33,057	80.69	10,962	10,161	30.74	6,649	3,317	3,918	3,121	3,082	2,221
美 祢 郡	美 東 町	5,115	4,656	91.03	1,117	1,350(1)	29.00	696(3)	1,312(2)	288	279	495(4)	145
	秋 芳 町	5,818	5,030	86.46	1,378	1,682(1)	33.44	650(4)	1,048(2)	382	259	726(3)	205
	(計)	10,933	9,686	88.59	2,495	3,032	31.30	1,346	2,360	670	538	1,221	350
大 津 郡	三 隅 町	5,317	4,623	86.95	1,586	1,508(1)	32.62	934(3)	1,500(2)	114	209(4)	206	78
	日 置 町	3,733	3,327	89.12	1,684	1,689(1)	50.77	621(2)	231(4)	115	174	391(3)	54
	油 谷 町	7,794	6,778	89.96	4,427	4,753(1)	70.12	302	523(2)	245	330(4)	380(3)	112
	(計)	16,844	14,728	87.44	7,697	7,950	53.98	1,857	2,254	474	713	977	244
阿 武 郡	川 上 村	1,069	914	85.50	226	176(2)	19.26	125(3)	484(1)	20	48(4)	33	16
	阿 武 町	4,342	3,675	84.64	881	794(2)	21.60	469(3)	1,649(1)	139	208	278(4)	69
	田万川町	3,578	2,949	82.42	487	493(2)	16.72	492(3)	1,143(1)	110	192	222(4)	215
	阿 東 町	8,203	6,551	79.86	1,612	1,453(2)	22.18	863(3)	1,991(1)	339	399	756(4)	526
	むつみ村	2,086	1,787	85.67	361	312(2)	17.46	220(3)	854(1)	52	86	192(4)	44
	須 佐 町	3,530	2,899	82.12	784	714(2)	24.63	312(3)	1,119(1)	74	191	226(4)	182
	旭 村	2,038	1,778	87.24	368	362(2)	20.36	215(3)	880(1)	55	96	119(4)	30
	福 栄 村	2,498	2,099	84.03	454	420(2)	20.00	291(3)	1,043(1)	55	106	128(4)	21
	(計)	27,344	22,652	82.84	5,173	4,724	20.85	2,987	9,163	844	1,326	1,954	1,103
(郡計)	119,552	98,050	82.01	30,638	30,169	30.77	15,789	19,553	8,135	7,445	10,033	4,959	849
総 計	555,871	408,120	73.42	102,204	97,647	24.20	65,709	65,467	51,055	48,119	43,076	28,508	3,995

(うち無効票 4,544)



心配なコメ不足

大津郡
主婦

関釜トンネルの夢

下関市 自営業

晋三さん、待ちに待ったご当選、おめでとうございます。ご尊父晋太郎さんも、さぞかし喜びのことでしょう。

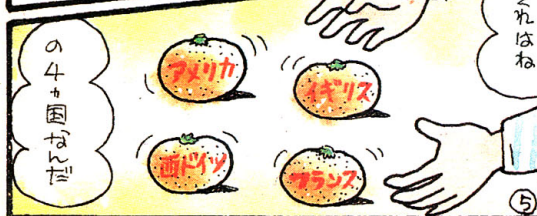
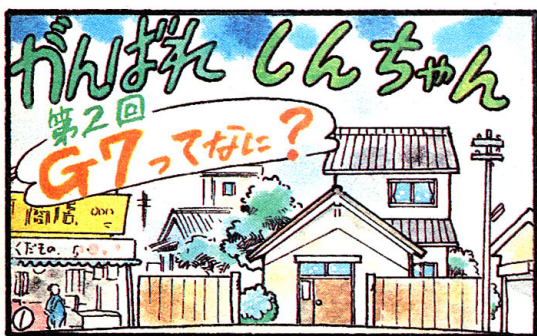
かつてご尊父晋太郎さんが「第二関門橋構想」を発表された日、たまたまその場に居合わせて感激しました私は、新人代議士晋三さんに、とてつもない大きな夢を実現して頂きたいと期待しています。

それは、ご尊父が亡くなられる少し前に後援会機関紙に当時の三井東圧大牟田工業所取締役所長江崎正直さんが書かれた「夢」です。

つまり、「玄界灘にトンネルをぶち抜いて新幹線を韓国まで走らせる」というドデカイ話です。長さは青函トンネルの4倍だそうで、気の遠くなる距離ですが、50年前に関門鉄道トンネルが開通した頃にはその10倍にもなる青函などは、およびもつかないことでした。従って、現代の科学技術の粋を結集すれば実現しない距離ではありません。

日本という小さな国益のみにとらわれず、世界に目を向けて活躍されたご尊父の「志を継ぐ晋三さん」なればこそ、この大きな夢を託してみたいと思うことしきりです。

若さとクリーンでのご健闘を祈ります。



明るい前途

豊浦郡 団体役員

豊北町附野と角島を結ぶ大橋の起工式が9月6日に行われた。「離島振興」とか「夢のかけはし」などと期待されつつ永年の懸案だった架橋の実現は、晋三さん、あなたの厳父晋太郎氏が奔走されたお陰だ。

私のふるさとの隣りの村に生まれた晋太郎氏は、周防の大島に佐藤栄作氏が橋を架けたことに対し「私は角島の振興のために島民の皆様のご要望に応えたい」と、この20年間、真剣に取り組んで下さった。勿論、晋三さんも秘書として懸命に厳父の意向に従い、我々地域のために働いて下さった。それにしても20年という永い歳月を私どもと一緒に辛抱強く対応して下さい下さった厳父には今更ながら頭がさがる。

角島大橋（仮称）は総額61億円かけて完成は平成12年だが、6年前の昭和62年に県が予備調査に着手した時の安倍晋太郎・晋三父子のあの喜びの笑顔は、今も私の眼底にははっきりと残っている。

厳父の意志を継がれた晋三氏のご当選からほどなく起工式が行われたことに、私は晋三氏の明るい前進を信じてやまない。

ご活躍を祈るばかりである。

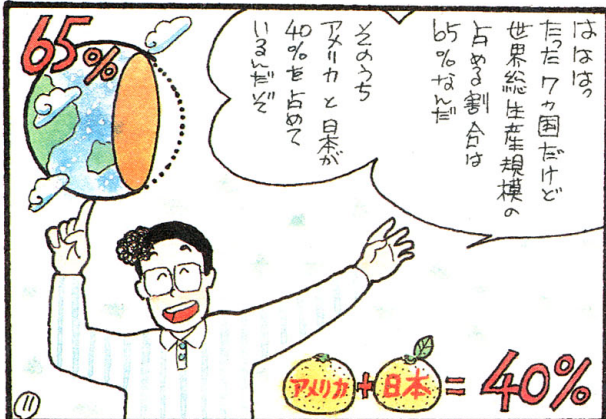
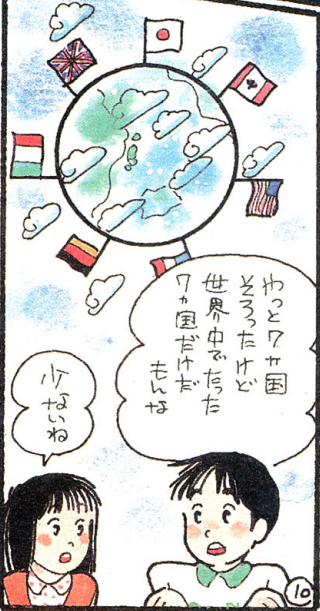
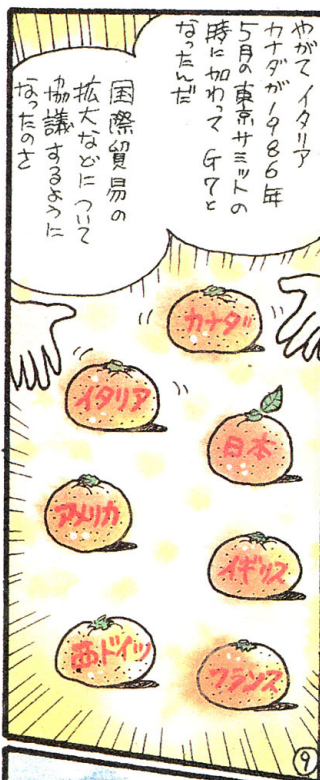
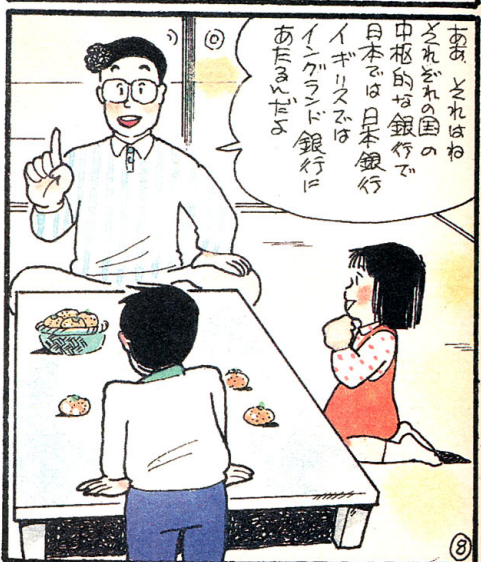
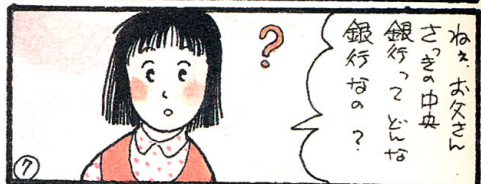
ところが、雨、雨、雨の果ての冷夏で、秋になったとたん、私たち主婦にはコメ不足の不安が襲つて参りました。どうすればいいんでしょう。

今のところ山口県は八五パーセントの減収だそうです。東北では四〇パーセント以下なんてところもあるそうで、福岡のお友だちの電話によれば、「一〇キロ四千元以下の安いお米は品切れのことが多いのよ」とのことです。

それは都会だけでなく、私が住んでいるこんな田舎でもコメ不足の日が来るのだろうかと思うとオイルショック以来の心配で夜も眠れません。

そんなある日、農水省のお役人がおコメの卸値と小売価格について「需給状況を考えると一〇パーセント程度の値上げ幅は仕方がないでしょう」と話していました。私たち主婦は三パーセントの消費税でさえも生活費に大きなウェートを占めているのに、一〇パーセントは仕方ない、なんて言われるとこれからのやりくり、どうすりゃいいの？ と言いたくなります。

新人議員といつても、あべ晋三さんには秘書時代からの立派な実績と人脈がありますので、便乗値上げやヤミ米（不正規流通米）の規制に大いに頑張つて貰いたいと思つています。よろしくお願い致します。





あべ晋三さんは、外務大臣秘書官として二十五回を超える海外出張の経験があります。アメリカ、欧州、東南アジア、アフリカなどを歴訪し、それぞれの国の首脳陣とも会って、国際的な諸問題を直接肌感に感じて来ました。

だから、衆院選挙初当選直後に一年生議員が中心となって結成した「北東アジア議員フォーラム」では、晋三さんが会長に推されました。これは自民党だけでなく、日本新党や社会党など超党派の会で、中国、ロシア、韓国・北朝鮮にも呼びかけて、各国間の重要課題に取り組むことにしています。あべ晋三さんが、会長という大役を引き受けたのには、わけがあります。故安倍晋太郎氏が念願とされていた「世界は一つ」とい



選ばれた人々と。

う観点から、国際交流に貢献したいとの大きな目標を抱えているからです。

その一つに、厳父の提唱によって創設された国際交流基金日米センター（本部・東京）があります。「アジア・太平洋における地域問題と世界とのかわり」を中心に、地球的規模への学術研究者に与える一年毎の奨学資金制度です。

昨年七月下旬、過去二年間に選ばれた研究者が世界各国から全員出席して、東京で一日、下関で四日間、『安倍フェロー会議』を開催しました。なぜ東京だけでなく山口県が選ばれたのか。その理由は、初めての会議だから「基金創設者のふるさとで……」ということ。下関に国際的な学者が集まることになったのです。



亡父に代わって祝辞を述べる。

会議には安倍晋太郎氏夫人洋子さんをはじめ、後継者たるあべ晋三さんや、亀田博下関市長ら多数の地元関係者が出席して、世界レベルの学究と歓談しました。これは「地域からの国際交流だ」と胸を張って言えましょう。次から次へと深刻な問題を繰り返しつつある国際情勢の中で、学術的な面からの交流に貢献しつつ、同時に北東アジアの諸問題に取り組む青年代議士あべ晋三さんに、大いなる期待をもって応援してゆきたいものです。

紙名「フロンティア」について

frontier——すっかり日本語化された言葉ですが、本来の意味は案外知らないものです。「アメリカ開拓期における開拓地の最前線」と「新世紀大辞典」にあり、「広辞苑」には「科学などの、最前線。未開拓の分野」の意もあると書かれています。二十一世紀も、もうすぐそこ。待望の近未来への突入です。幸せと平和を願う新たな時代は、新しい世代が一丸となって切り開いていかねばなりません。いわゆるフロンティア・スピリット……。

あべ晋三さんは、常に「未来は不変なものでなく、我々の努力によって創り出されていくもの」と考えていると言っています。私たちがこの会報誌名を「フロンティア」としたのは、その心意気にぴったり合う言葉だと思ったからです。

「フロンティア」は随時発行しますので、未永い愛読と益々のご支援をお願い致します。



世界の学究と地域の交流。